

2010年度 授業改善計画書 指定科目PJ「共通科目外国語科目群中「英語Ⅰ・Ⅱ」

【指定理由】

本学において、殆どすべての学科が英語を必修化しており、英語は「共通科目」として開講されている。しかしながら、総合文化学部社会文化学科で年度始めに実施したプレイスメントテストでは、1年次の時より2年次の方が総体的に点数の悪化がみられる。このことは、本学学生が「共通」に到達すべき英語力の具体的な到達目標が明示されておらず、本学学生の実態に応じた教授内容の検討が不足しているものと推測される。

他方で、上述のプレイスメントテストや総合文化学部社会文化学科および人間副学科の新入生を対象にした「クラス分けテスト」等、分析の基礎となるデータは豊富にあり、また語学担当者内の研修活動も行われたことがあり、FD活動の基盤は整っているものと思われる。

以上のことから、「共通科目」としての「英語」の到達目標の策定とそれに向けた教授方法を検討することで、「国際大学」の名に恥じない語学教育の確立をめざす。

【活動計画】

月	内 容
4	キックオフ・ミーティング
5	① プレイスメント・テストの分析結果報告 ② クラス分けテストの分析結果報告 ③ その他
6	① 「授業改善計画書」の分析結果報告 ② 授業見学対象クラスの検討 ③ 授業見学の実施、及び反省会【FD研修会】
7	① 先進事例に関する報告 ② 視察訪問先の選定、担当者の決定
10	① 視察訪問の報告 ② 授業見学対象クラスの検討 ③ 後期の活動に関する調整
11	① 授業見学の実施、及び反省会【FD研修会】 ② 共通英語新目標（案）の作成
12	① 共通英語新目標（案）の検討 ② 共通英語新プログラム（案）作成の是非の検討
1	（調整期間、場合によっては2月の内容を実施）
2	① 活動成果報告会の開催（FD研修会の一環として） ② 活動成果報告書の作成